

別紙

機械の利用計画（集積に係る機械の種類毎に作成）

（目標年度：2021年度）

機械名 (利用作 目名)	区分		規格能力別台数		左の内目 標年度に 利用予定 の台数	組織利用機械		個人利用機械		当該機械 の地区受 益面積	備考	
			規格・能 力	台数 (台)		台数 (台)	利用面積 (ha)	台数 (台)	利用面積 (ha)			
トラクター	既 存	現在個人 で所有・ 利用して いる機械	26PS	8	4			4	3.81	3.81	中古販売 台  廃棄 4台	
		現在組織 で所有・ 利用して いる機械	US451	1	1	1	30.85			28.54		
	CT451		1	1	1							
	本事業で導入 する機械											
合 計					6	2	30.85	4	3.81	32.35		

注1) 規格能力別台数欄には、事業実施地区内の対象水田について、同種で現在利用可能な機械の全てについて記入する。

2) 規格・能力別に段を分けて記入する。

3) 目標年度は、事業実施最終年度の翌年度とする。

4) 利用面積は、実面積を記入する。（例：耕運を1haのほ場で1回行った場合も、2回行った場合も、同様に1haと記入。）

別紙

機械の利用計画（集積に係る機械の種類毎に作成）

（目標年度：2021年度）

機械名 (利用作 目名)	区分		規格能力別台数		左の内目 標年度に 利用予定 の台数	組織利用機械		個人利用機械		当該機械 の地区受 益面積	備考
			規格・能 力	台数 (台)		台数 (台)	利用面積 (ha)	台数 (台)	利用面積 (ha)		
田植機	既 存	現在個人 で所有・ 利用して いる機械	4条	2	1			1	1.61	1.61	中古販売 台  廃棄 1台
			6条	1	1			1	2.20	2.20	
		現在組織 で所有・ 利用して いる機械	RG6X4条	1	1	1	29.13			26.82	
	YR8D8条		1	1	1						
		本事業で導入 する機械									
合 計					4	2	29.13	2	3.81	30.63	

注1) 規格能力別台数欄には、事業実施地区内の対象水田について、同種で現在利用可能な機械の全てについて記入する。

2) 規格・能力別に段を分けて記入する。

3) 目標年度は、事業実施最終年度の翌年度とする。

4) 利用面積は、実面積を記入する。（例：耕運を1haのほ場で1回行った場合も、2回行った場合も、同様に1haと記入。）

別紙

機械の利用計画（集積に係る機械の種類毎に作成）

（目標年度：2021年度）

機械名 (利用作 目名)	区分		規格能力別台数		左の内目 標年度に 利用予定 の台数	組織利用機械		個人利用機械		当該機械 の地区受 益面積	備考
			規格・能 力	台数 (台)		台数 (台)	利用面積 (ha)	台数 (台)	利用面積 (ha)		
コンバイン	既 存	現在個人 で所有・ 利用して いる機械	32PS2条	3	1			1	1.61	1.61	中古販売 台  廃棄 3台
			24PS2条	2	1			1	2.20	2.20	
		現在組織 で所有・ 利用して いる機械	70ps5条	1	1	1	27.84			25.52	
	70ps4条		1	1	1						
		本事業で導入 する機械									
合 計					4	2	27.84	2	3.81	29.33	

注1) 規格能力別台数欄には、事業実施地区内の対象水田について、同種で現在利用可能な機械の全てについて記入する。

2) 規格・能力別に段を分けて記入する。

3) 目標年度は、事業実施最終年度の翌年度とする。

4) 利用面積は、実面積を記入する。（例：耕運を1haのは場で1回行った場合も、2回行った場合も、同様に1haと記入。）

別紙

機械の利用計画（集積に係る機械の種類毎に作成）

（目標年度：2021年度）

機械名 (利用作 目名)	区分		規格能力別台数		左の内目 標年度に 利用予定 の台数	組織利用機械		個人利用機械		当該機械 の地区受 益面積	備考
			規格・能 力	台数 (台)		台数 (台)	利用面積 (ha)	台数 (台)	利用面積 (ha)		
リモコン 草刈機	既 存	現在個人 で所有・ 利用して いる機械									中古販売 台  廃棄 台  リモコン草刈機の 作業面積は畦畔 のみの筆(地目:原 野)1.3haを含む
		本事業で導入 する機械	刈幅112cm、 最大作業傾 斜角度50度	1	1	1	7.53			7.53	
合 計					1	1	7.53	0	0	7.53	

注1) 規格能力別台数欄には、事業実施地区内の対象水田について、同種で現在利用可能な機械の全てについて記入する。

2) 規格・能力別に段を分けて記入する。

3) 目標年度は、事業実施最終年度の翌年度とする。

4) 利用面積は、実面積を記入する。（例：耕運を1haのほ場で1回行った場合も、2回行った場合も、同様に1haと記入。）